

恋と、破壊。

真夜中乙女戦争

永瀬 廉  
(King & Prince)

池田エライザ 柄本 佑

原作：『真夜中乙女戦争』(KADOKAWA刊)

脚本・監督：二宮 健

特別協力：TOKYO TOWER 配給：KADOKAWA ©2022「真夜中乙女戦争」製作委員会

[@mayonaka\\_otome](https://twitter.com/mayonaka_otome) [@mayonaka\\_otome](https://www.instagram.com/mayonaka_otome)

二つの出会いが退屈な日常を一変させる—— 最高に過激で美しい夜更かしの物語。

我々乙女は、戦争をする。

真夜中を愛する者は乙女である。  
真夜中を憎む者もまた乙女である。  
乙女は女だけではない。  
男だって乙女である。  
愛する者は乙女だ。  
愛される者、愛されない者も。  
愛さない者も、乙女であろう。  
この夜、愛はどこにあるか。  
携帯を握りしめなくてもいい、  
そんな真夜中の到来を待ち望みながら。  
永遠に記憶に残るような思い出を欲して。  
さもななくば、世界の終わりを待ちながら。  
ところで愛は世界を救ったか。

“ダークな青春×サスペンス×ラブストーリー”  
東京タワーを見上げて加速する—  
真夜中の暴走が待望の映画化!

無気力な大学生“私”  
主演：永瀬 廉  
(King & Prince)

凛々しく聡明な“先輩”  
池田エライザ

危険なカリスマ“黒服”  
柄本 佑

## Story

4月。上京し東京で一人暮らしを始めた大学生の“私”。友達はいない。恋人もない。大学の講義は恐ろしく退屈で、やりたいこともなりたいたいものもなく鬱屈とした日々の中、深夜のバイト帰りにいつも東京タワーを眺めていた。そんな無気力なある日、「かくれんぼ同好会」で出会った不思議な魅力を放つ凛々しく聡明な“先輩”と、突如として現れた謎の男“黒服”の存在によって、“私”の日常は一変。カリスマ的魅力を持つ“黒服”に導かれささやかな悪戯を仕掛けたり、“先輩”とも距離が近づき、思いがけず静かに煌めきだす“私”の日常。しかし、次第に“黒服”と孤独な同志たちの言動は激しさを増していき、“私”と“先輩”を巻き込んだ、壮大な破壊計画“真夜中乙女戦争”が秘密裏に動き出す…

12月25日未明—

痛々しくも眩しい物語は、予測不可能なラストへと加速していく。

2022年全国公開